

随想

子供たちの活躍が町の元気の源

大洗町長 小谷隆亮

今月の特集として、昨年10月の第一中学校「教科教室型」新校舎完成に伴い、学校教育の先進地として全国的にも注目を集めているわが町の学校教育について取り上げました。

すでに南中学校においては、生徒の自主性を育む「教科教室型」に取り組んで6年が経ち多くの成果をあげております。続いて第一中学校新校舎の完成により、わが町の宝ともいふべき未来を担う子どもたちが豊かな心を持って健やかに育つために、「教科教室型」の利点を大いに生かした教育に取り組む体制が整い、わが町の教育はさらにレベルアップが期待できるものです。

昨年12月、茨城県中学生・高校生による「体験学習」発表コンクールが開催され、日頃の総合学習で学んだ成果を発表した南中学校の2チームが素晴らしい成績を納めました。自分たちが生まれ育った大洗町の元気づくりを真剣に考え、町の活性化やこれからの町づくりについて自らの目線で取組んだ学習内容に感銘しました。また、第一中学校においては三浜駅伝4連覇や全国中学校体操競技選手権大会で総合4位に輝くなど、勉強・スポーツに活躍しております。

この素晴らしい環境で生徒一人一人が前を向いて着実に歩んでおり、わが町における学校全体のレベルが上がっていることと確信をしております。

先般、この魅力のあるわが町の学校教育がNHKを通じ全国に放映され、結果、県外より4世帯ほど是非大洗で子供を教育させたいとの嬉しい声も聞こえております。これは、町を上げて先生方も子ども教育環境の整備に取組んだ成果の現れであり、子供たちの活躍は町の元気づくりの要素となるものであります。

さて、前にも述べましたが子供たちが真剣にまちづくりに取り組む姿と子供たちから見た大洗町の魅力や柔軟な発想をさらなるものとなるよう、我々大人たちもあらゆるチャンスと知恵を絞り、活力あるまちづくりに取り組んでいくことが求められております。機会あるごとに述べておりますが、そこに暮らす人々が魅力を感じる町は訪れる方にも魅力的な町であると思っております。

夢の広がる3月、リゾートアウトレットのオープン、大洗港から初となる「ふじ丸」の八丈島クルーズ、そして、交通緩和と中心市街地との連携をめざした「水上タクシー」の体験乗船など、今後のまちづくりの起爆剤として大きなチャンスにつながると共に、歴史ある大洗町にまた一つ新たな名所が誕生し、それらによって未来を担う子供たちの礎となるような元気あふれるまちづくりに、共に力を注いで参りましょう。

表彰

元大洗町選挙管理委員会委員長 篠原耕造さん 総務大臣から感謝状

国民参政115周年、普通選挙80周年、婦人参政60周年を記念し、この度多年にわたり選挙の管理執行と民主政治の確立のため尽力された功績が認められ、元大洗町選挙管理委員会委員長 篠原耕造さんに総務大臣から感謝状が贈呈されました。

篠原さんは昭和58年から平成7年まで12年間にわたり、大洗町選挙管理委員会委員（平成5年からは委員長）を務められ、その間、街頭啓発や広報等を積極的に推進されるなど明るい選挙の実施や投票率の向上に尽力されました。



大洗循環バス海遊号 バス車体広告で優秀賞!!

大洗循環バス海遊号が、社団法人 茨城県バス協会主催の「バス車体利用広告審査特別委員会」より優秀賞を受賞しました。海の魚をイメージしたカラフルなデザインが評価されての受賞です。

平成14年に運行開始され4年目を迎える海遊号は、大洗駅を起点として、アクアワールド大洗や大洗磯前神社、大洗わくわく科学館など町内の観光スポットをほぼ全て巡る便利な循環バスとして、大洗を訪れる観光客や町民の皆さんに親しまれ、年間約5万人の方々に利用されております。

これからも、皆さんを乗せて1日9便のバスが町内を元気に巡ります。どうぞご利用ください。



皆さんに親しまれる「海遊号」カラフルなデザインが人気

新春と叙勲を祝う

平成18年新年賀詞交歓会・叙勲受章祝賀会を開催

1月11日に平成18年の新春を祝う新年賀詞交歓会と平成17年に叙勲を受けられた川崎義男さん（瑞宝双光章）の受章祝賀会が大洗シーサイドホテルで開催されました。

来賓の狩野安、岡田広両参議院議員、歴代の叙勲受章者や町議会議員、町内の各種団体、企業、事業団の方々約150名が新年と叙勲を祝いました。

発起人を代表して小谷町長が「大洗リゾートアウトレットの誘致や大貫台地の住宅整備、クルーズ船の招致などわが町には夢のある飛躍できる要素がたくさんある。今後も町民協働で活気のあるまちづくりを進めたい」と新年の抱負を述べ、山戸杲町議会議員、田山勝造商工会副会長のあいさつに続き、来賓の祝辞、叙勲受章者謝辞が述べられ、参加された皆さんは新年のあいさつなどを交わし、なごやかな雰囲気の中で歓談していました。



新年の抱負を述べる小谷町長



瑞宝双光章

かわさき よしお
川崎 義男さん

昭和48年3月東茨城保護区保護司に委託されて以来、32年の永きにわたり更生保護事業に従事され、多くの対象者の自力更生への適切な助言指導や社会復帰に尽力されております。平成3年5月から東茨城地区保護司会理事に就任、平成15年5月から現在まで東茨城地区保護司会副会長を務めており、保護司会の運営、発展に多大な貢献をされております。

おめでとう2006年成人式

1月8日（日）大洗文化センターで平成18年大洗町成人式が挙行され、華やかな振り袖や新調したスーツ、はかま姿に身を包んだ新成人が、大人の仲間入りを果たしました。

中学校恩師からの心あたたまる懐かしいエピソードには思わず笑みがこぼれ、次代の担い手としての期待が述べられた来賓の祝辞には襟を正す姿も見られました。落ち着いた雰囲気の中、なごやかな式典となりました。



式典を支えた実行委員会の皆さん



阪神タイガース 井川選手の野球教室

12月30日、磯浜小学校グラウンドで、阪神タイガースの井川慶投手を迎えた野球教室が開かれました。

町内の小・中学生を始め、銚田市のスポーツ少年団も参加し、約120名の子供たちが井川選手からピッチング指導などを受けました。子供たちは、緊張しながらも現役プロ野球選手の一挙一動を見逃すまいと真剣に取り組んでいました。最後にサイン会が行われ、子供たちは「阪神タイガース井川選手」の貴重なサインをもらい喜んでいました。



がんばってます！ 創立30周年 大洗野球スポーツ少年団

昭和50年に設立された大洗野球スポーツ少年団が、創立30周年を迎えました。子供たちは、少年団育成会、指導員の皆さん、関係各位のご協力のもと「野球を教わり、礼儀を学び、健康な体と心をつくる。」「いつか役立つ、尊い体験」を基本理念とし、日々練習に取り組んでいます。

(卒団生は約400名。OBには阪神タイガースの井川選手。)

【17年の対戦成績】

- 4月 第6回東茨城郡少年軟式野球大会・・・優勝
- 6月 第9回水戸市内原近隣学童野球大会・・・優勝
- 7月 第14回銚田山王杯少年野球大会・・・優勝
- 8月 第25回茨城県ちびっ子野球選手権大会・・・準優勝
第15回ひたちなか市近郊学童軟式野球大会・・・優勝
- 9月 17年度常陸太田支部長杯ナイター野球大会・・・優勝
- 10月 第5回水戸市近隣学童野球大会・・・優勝
- 11月 茨城・栃木代表交流試合・・・出場
第6回学童軟式野球大会高浜記念杯・・・優勝



サタモン『童神講座』クリスマスケーキ作り

12月23日(金)大洗町体験活動交流センターで、クリスマスケーキ作りを楽しみました。当日は、午前と午後の2回開催され37名が参加しました。

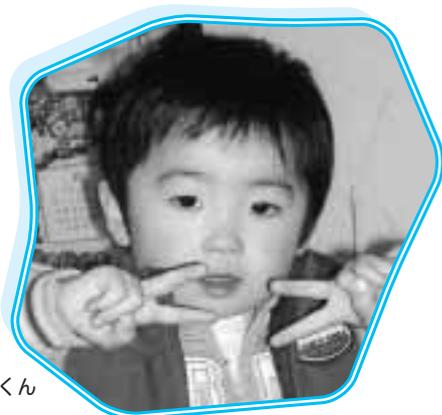
子どもたちは、卵と砂糖をしっかり泡立て、スポンジ生地を作り、ケーキ職人になった気分で思い思いにデコレーションをし、おいしそうな個性あふれるケーキが出来上がりました。

クリスマスには、子どもたちが手作りケーキを家族にプレゼントしました。サンタクロースになった気分で、皆にこにこ顔でケーキの箱を大事そうに持ち帰りました。

わが家のアスリート



そうじ いぶき
庄司 一颯くん
 (新町7区の1 2歳)
 お父さん 伸雄 お母さん ちぐさ
 「わが家のガキ大将です。」



あだち なおき
安達 尚希くん
 (二葉 2歳)
 お父さん 庸介 お母さん 世津子
 「早くいっしょに波乗りしたいね。」

男子体操ジュニア国際大会 梶間慶さん跳馬で優勝!

世界各国から18歳以下の体操選手が出場する「第20回男子体操・ジュニアユース国際大会」(GWGカップ)が、ドイツのブランデンブルク州で開かれ、大洗町出身の梶間慶さん(常磐大高2年)が種目別の跳馬で優勝しました。

梶間さんは、GWGカップ出場などを目指す若手選手を対象に開かれたドイツ合宿で、現地での練習内容や国内大会での成績などが大会主催者に認められ、招待されました。

大会は2日間にわたり開催され、梶間さんは得意種目の鉄棒とあん馬を含めた六種目に挑戦し、跳馬で見事優勝しました。



第20回男子体操・ジュニアユース国際大会
 ドイツ・ブランデンブルク州の会場にて

ゆっくら健康館 発

アスリート紹介

『ゆっくら館で
 充実した毎日を
 過ごしています!』



長峰啓子さん



間板ヘルニアがひどく、通っていた整体医院で筋肉をつけようと思いましたが、自宅から近いというのでゆっくら健康館を選び、まずは腰への負担を軽減するプールでのウォーキングから始めました。週3回程度の頻度で通っていましたが、だんだんと体も慣れようになり、プールだけではなくジムのレッスンにも参加できるようになりました。レッスンはとても楽しく、私が楽しめる場所としてはこれ以上のものはないと思っています。以前通っていたスポーツクラブより充実していること、そしてスタッフのアットホームな所も通い続けていく理由です。

ゆっくら健康館に通う前は椎間板ヘルニアがひどく、通っていた整体医院で筋肉をつけようと思いましたが、自宅から近いというのでゆっくら健康館を選び、まずは腰への負担を軽減するプールでのウォーキングから始めました。週3回程度の頻度で通っていましたが、だんだんと体も慣れようになり、プールだけではなくジムのレッスンにも参加できるようになりました。レッスンはとても楽しく、私が楽しめる場所としてはこれ以上のものはないと思っています。以前通っていたスポーツクラブより充実していること、そしてスタッフのアットホームな所も通い続けていく理由です。

私の一日はゆっくら中心になり、ゆっくら館を通じて友達もたくさんでき、今はとても楽しく充実した毎日を過ごしています。当初に比べて、体が変わってきていることが実感でき、悩まされていた腰痛が全くなくなることが一番嬉しく感じています。

最近ではマラソンにも挑戦し始めて、週一回10キロ程度トレーニングをしています。最初はとても苦しかったけれど、最近では苦しさよりも楽しさに変わってきているので、このままトレーニングを重ね、いつかはハワイで行われるホノルルマラソンに出場したいと思っています。

今後もゆっくら館で楽しい時間を過ごしたいと思っています。ゆっくら館を通じて知り合った人達といろんなことにも挑戦し、もっともっと楽しみを増やしたいとも思っています。

ゆっくら館に通い始めて1年半、今はどっぷりジムのレッスンにはまっています。いつも明るく、元気にゆっくら館にいらつしゃいます。その姿はすごくきれいですね。」と白煙コーチをはじめとするスタッフも長峰さんのパワーにビックリしています。これからも元気で楽しく運動を続けて欲しいですね。

日も射さず雀も鳴かぬ寒さかな

夏海 杉山いわを

〔評〕稀に見る今年の酷寒を嘆く。五十年振りとも八十年振りとも言はれる寒波の襲来であり、大雪による死者がまだ松の内と言うのに八十人を越えたと聞く。殊に高齢者にとっては脅威の寒さの筈だが、日も射さず雀も鳴かずと軽く諷詠しているところ、流石だ。

大空も青海原も寒に入る

新町 酒井 省三

〔評〕一月五日、寒入りの空は雲一つなく晴れ渡つて、その下に広がる大海と共に青一色のすがすがしさとなった。郷土大洗の正月の大景を見事に表出した句と言ってよいであろう。

陽気立てて待つも心配りてふ一つ

夏海 大貫千代子

〔評〕寒中ストーブに金盥の水を乗せたり、火鉢へ鉄瓶を掛けて室内を加湿暖房するのが陽気立てである。来客に対して陽気を立てて待つことも相手に対する心配りの一つであると述べている。

三寒は厳し四温はまだ遠し

新町 加藤 宗一

〔評〕三寒四温、即ち三日寒さが続いたあと四日温い日があると言うのだが、今年はずう。のべつ幕なしの厳寒続きで四温のかけらもない今日この頃である。

石臼の音聞こえさう新蕎麦粉

金沢 猿田 俊子

〔評〕ひきたての蕎麦粉が到来した。秋蕎麦の新物である。手ざわりと言いい香りと言いい石臼の音が聞こえて来そつな瑞々しさである。

神の森こもかしこも冬木の芽

東光台 田中 勝枝

〔評〕お社の裏山は今冬真っ盛りである。落葉樹はすでに葉を振るい落し、裸木となつて寒々しい姿を曝して居るのだが、よく見ると枝の先々にはまだ固い芽がびっしりと競い立って、もうそこまで来ている春を待っているのだ。

行く雲の今日は急がぬ小春かな

髭釜 川崎 京子

お社へ一段つつの落葉踏む

桜道 真田 静子

産土のいづこに啼ける初鴉

永町 浅見三千子

雲切れて色を深めし冬の海

髭釜 岸根世司子

年賀状待ちし一枚その中に

明神町 小松崎美代

手に掬ひ銀杏落葉を降らしけり

新町 岸和田和子

厳寒の夜空の月の瘦せてをり

新町 木ノ本和江

ふたつ峰茜にありて初筑波

角一 鈴木 さた

夢の字を飾りて年を迎へけり

桜道 上野 君枝

落葉焚く煙に我が身包まるる

成田町 藤沼 美則



きつねとおかめで
おっしやいな
発表会で
おどりまーす!

2/25 生活発表会
皆様のお越しを
お待ちしております。

第2保育所年長組

ぼくとわたしのちびっこギャラリー



第10回企画展「南極物語」 ～ジロが水族館にやってきた!!～

開催期間:2月11日(土)～5月7日(日)

今年は、日本が南極で観測をはじめて50周年ということで“南極”をテーマに企画展を開催いたします。

映画でもおなじみの樺太犬“ジロ”の剥製展示をはじめ、「南極の氷」に触れるコーナーも用意しました。また、南極観測隊員はどんなところに住んでいるのか、どんなものを食べているのか、隊員たちの生活をご紹介します。

そのほかにも、オーロラ発生装置を使って実際にオーロラをつくり、そのメカニズムを解説するなど、子どもから大人まで楽しめる内容となっています。



〔入館料〕

種別	個人	団体	学校特割
大人	1,800円	1,400円	
小中学生	900円	700円	600円
幼児	300円	250円	200円

- ・料金は消費税が含まれています。
- ・団体は20人以上です。
- ・幼児は3歳以上です。
- ・学校特割とは、保育所、幼稚園、小・中学校の学校行事として利用する場合です。

〔営業時間〕9:00～17:00 最終入館 16:00



アクアワールド
茨城県大洗水族館

<http://www.aquaworld-oarai.com>
TEL 029-267-5151

地域連携で守る地域の防災消防出初め式

1月8日 大洗港第4埠頭イベントバスで新春恒例の消防出初め式が行われました。

町内各地域の消防団員、女性防火クラブ、大洗研究開発センター自衛消防隊などの関連団体が参加し、消防功労者の表彰や機械機器点検、茨城県防災ヘリによる消火訓練などが行われ、寒風の中きびきびとした動きを見せていました。

冬は空気が乾燥し、暖房器具を多用する時期です。新しい年を無事に過ごせるよう、日頃から火の元には十分注意しましょう。



寒さに負けず 女性防火クラブ

